

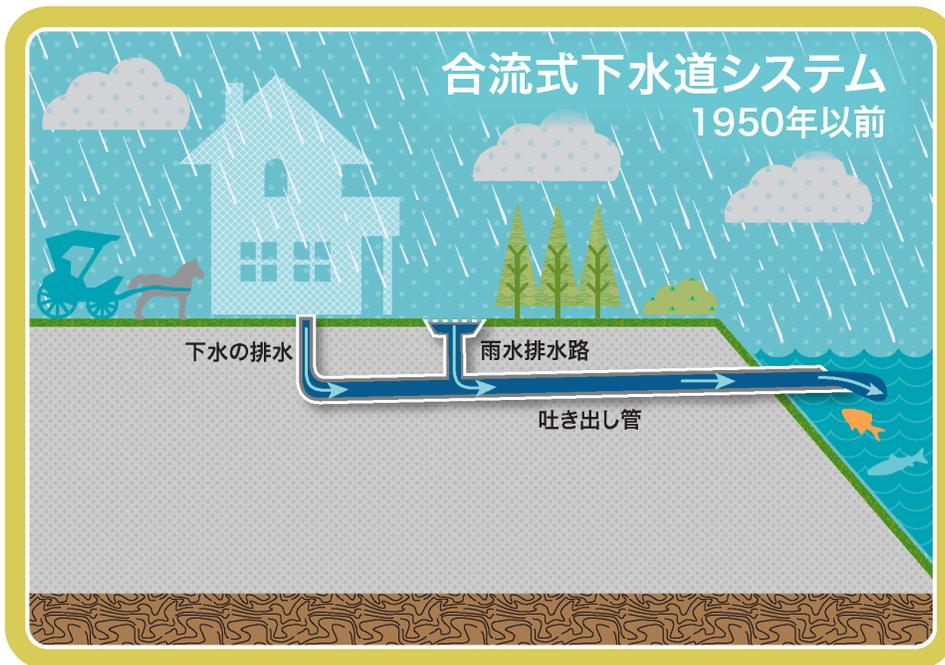


なぜ CSO が発生するのですか？

過去の解決策が現代の問題を引き起こしています。

キング郡の下水システムの古い部分には、CSO (Combined Sewer Overflows : 合流式下水道オーバーフロー) と呼ばれる放出ポイントが配管に組み込まれています。大雨で配管が溢れたとき、CSO は一般水路に汚染された水を放出します。この放出は、下水が家や街路に流れ戻るのを防ぐためのものです。

これは、当時は理にかなっていませんでした。



1800 年代後半から 1940 年代にかけて、技術者は下水や雨水を最も近い水域に運ぶように下水道を設計しました。当時、計画立案者は、希釈された汚染は水域に害を及ぼさないと考えていました。このシステムは、人糞とともに、路上の馬の糞尿やゴミを処理しました。



その後、技術者はこの水を環境に放出する前に、浄化する処理施設を建設しました。そして、これらの水をすべて廃水処理プラントに運ぶために、「合流式下水道」と呼ばれる大きな配管を建設しました。



「合流式下水道」に大雨が充満すると、放出ポイント（吐き出し管）から、余分な下水と雨水を河川、湖、またはプュージェット湾に放出します。



現在、キング郡の都市は別々の配管を建設しています。1つは下水を処理施設に運ぶためのもので、もう1つは雨水を最も近い水域に運ぶためのものです。ただし、シアトルの最も古い地区にはまだ合流式下水道が残っています。

Japanese

DCE file: 2008_10227L_CWP_CSOinfoSh_JAPANESE.docx

Clean Water Plan

Making the right investments at the right time



King County

Department of Natural Resources and Parks
Wastewater Treatment Division